

Scenic Byway Kyushu Meister

ふるさとの歴史を学ぶ美夜古郷土史学校を開設。
史跡や文化財をめぐり、
歴史文化を広げる活動を展開。

■ルート名：豊の国歴史ロマン街道 山内 公二さん



豊の国風景街道推進協議会 会長
(2023年度～現在)
豊前の街道をゆく会 代表世話人
美夜古郷土史学校 事務局長
山内 公二さん

◆ 特徴的な活動

「活力ある地域づくり」 「観光振興」

- ・イベント企画・開催
- ・ガイドブック作成
- ・街道ウォーク

「人材育成」

- ・郷土史学校（おとなの学校）の開設
- ・歴史講演会の開催

活動内容

2014年、九州風景街道マイスターに認定された山内公二氏はいくつもの役目を果たす人である。名刺には「豊の国風景街道推進協議会長」のほか、「行橋市文化財調査委員」、「美夜古郷土史學校事務局長」、「豊前の街道をゆく会代表世話人」という役職名が記されており、忙しい毎日を送っている。

山内氏は「私の人生は、いつも二刀流です」と笑う。高校時代は勉強そっちのけで、学校新聞作りの3年間だった。「広報紙を編集したい」と行橋市役所に就職して広報を担当したが、「勉強もしなければ」と22歳から八幡大学短期大学部（夜間部）に片道1時間半かけて通学。卒業後は、「市職員（広報担当）は、郷土の歴史を知らなくては」と地元の郷土史研究会に入会。10年後の34歳の時、「郷土史研究会は高齢者ばかり。若者の郷土史勉強会を」と「美夜古郷土史學校」を開設。これまで50年間、毎月、郷土史講座を開催してきた。

Scenic Byway Kyushu
Meister
豊の国歴史ロマン街道
山内 公二さん



山内氏は、20代から50代の市職員在職中、市広報紙の編集のほか、郷土史研究会の機関誌「美夜古文化」の編集や日刊新聞各紙地方版への投稿を続け、「京築風土記」、「明治・大正・昭和の行橋」、「ふるさと写真

郷土史家としての活動

1998年（平成10年）、「豊前の街道をゆく会」を発足させた。この会では、豊前の街道探索ウォークや歴史講演会、各地の街道をめぐるバスツアーを開催。2000年には、ガイドブック「中津街道」を発行した。2010年（平成22年）に「豊の国歴史ロマン街道一小倉常盤橋から宇佐の森へ」として、日本風景街道九州ルートに登録された。



美夜古郷土史学校

集 行橋」、「郷土史學校講義録」、「京

築の文学碑」などを出版。59歳で退

職後は65歳まで行橋市史編纂室に勤

務、「行橋市史」発行に携わった。そ

の後、7年間300回にわたり、朝

日新聞京築版に「新京築風土記」を

執筆し、連載終了後に単行本として

出版。多くの人に愛読されており、

現在も、東九州放送㈱スタークーン

FMで「新京築風土記」の放送（月

1回・30分）を続けている。

豊前街道の歴史文化を広げる

2023年4月、豊の国風景街道推進協議会会长に就任した山内氏は、23年前に発行した「中津街道」の内容を更新・拡大して、「豊の国歴史ロマン街道 小倉一中津一宇佐の道」を刊行しようと、執筆・編集メンバーを結成して、現地の再調査と執筆を続いている。来年（2025年）の出版が楽しみだ。

2023年4月、豊の国風景街道

推進協議会会长に就任した山内氏は、23年前に発行した「中津街道」の内

容を更新・拡大して、「豊の国歴史ロ

マン街道 小倉一中津一宇佐の道」

を刊行しようと、執筆・編集メンバー

を結成して、現地の再調査と執筆を

続いている。来年（2025年）の出

版が楽しみだ。